

編集と発行 館山市秘書課 館山市北条1-145の1番地 電話館山1501～1507番

市制20周年
庁舎落成
記念特集

市広報は皆さんのもの

毎月全世帯に無料でおくぱりしている「館山市広報」は、皆さんから親しまれる市政便りとして、いろいろ努力をしておりますが、まだ不完全で意に満たないところが多いと思います。そこで皆さんの率直なご意見をお伺いして紙面の刷新を図っていききたいと思いますので皆さんの建設的なご意見をお聞かせ下さい。

祝 市制20周年 落成

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a light-colored shirt, and a dark tie. The portrait is set within an oval frame.

館山市長 田村利男

市制20周年

春うららかな今日、市制施行二十周年記念並びに市庁會落成祝賀式典を挙行之に當り市民各位と共に心からお喜び申し上げます。

と共、我々は更に心を新にして館山市の發展向上、福祉増進のために努力する事をお誓い申し上げます。

なおまた、私は今日の館山をあらしめた歴代市長、すなわち館山市生みの親である飯石崎常夫市長の偉業、第二次大戦末期の混乱した市政をあげられた故関野周治市長そして、終戦直後の混

昭和十四年十一月三日
当時の館山北条・那古・
船形三町を廃止し、市制
を施行して以来二十年、
山市の指針を見い出して今
日の基礎を築き上げ、出せ
られた故鈴木森蔵市長、
さては五六カ村を合併し



市議会議長 萩生田七郎

とともに、県南随一の都市として、又新観光資源の中心として、時代の脚光を浴びてまいつたのであります。特に近年は、

ここに市制施行二十周年記念日を迎え、ひとしお感慨深いものがあるを覚えます。

近代的新しい都市造りが各界の研究課題となり積極的にその方法が検討されはじめ館山市も、この二十周年を契機として大いに新しい方向に発展することを予想されるのであります。

思えば昭和十四年十一月館山北条・那古・船形の三町が打つて一丸として市制を施行し、その間に激烈しい戦事行政を送り迎え、次いで終戦後の混沌とした二・三年を転機として市政は躍進の一途をた

市民皆様の協力によりまして、この数年來市財政も黒字に好転し、その上ただ今まで、数々の御不便をおかけした旧庁舎から我等新生館山のシンボルとして清楚な装いをこめた新庁舎に移りえましたことは、市制二十周年という記念すべき行事を一層意義深いものとす

どり、昭和二十九年五月近隣六ヶ村の合併実現によつて、現在の館山市が形成されたのであります。試みにみますと、市制施行初年度の予算十八万円に對し、本年度の予算は約三億九千四百万円であつた。いかに物価の上昇差があるとはいひながら、けだる世の感があつて、又市

六万三千館山市を實現した故青田敬三市長の業績は、實に不滅のものでありまして、今後いよいよ我々後輩のよき道標として、輝きつづけるものであり、私はかゝる先輩諸兄の遺業をよりよき明日への心のかてとしてまいりたいと存するのであります。

更に又、館山市誕生とともに、市政発展に協力された市議会議員をはじめとし、市事務部局において長年勤続された同僚諸君の功績、並びに産業の振興・教育の充実等、各般にわたる皆様の御協力が今日の隆々たる成果を築き上げる基となつたのであります。

この記念すべき武典に際して、私は心から皆様に敬意と感謝の誠を捧げて御祝いの言葉にかえることにいたします。

發足當時の人口数にしても二万八千から六万三千に達し市勢發展の過程がしのばれる次第であります。

みるに、農山

並行政政も重点
実施され、特
表は一大躍進の
明るい館山の
本していること
所度には堪えない
ます。

周年記念と市
民望であつた新
式典が行われ
たのであり
この記念を機と
して心を新たに
市民が互いに
市勢発展
したといふ存じ

市勢の

位 置 東經一三九度五二分、北緯三四度五九分

人口 六二、五五七人（男三〇、〇四七）

人口 六二、五五七人（男三〇、〇四七
人、女三三、五一〇人）世帯數一
四、〇三九世帯、人口密度一平方
キロ当り五七・七、出生一日平均
二、四人、同死亡一、四人（昭和
三十五、二、一現在）

市議會 定數三十六名、總務、經濟、文教

民生、建設の四常任委員会と議会運営協議会、千葉都市計画地方審議会がある。

会を設けて審議する。
昨年三十四年中の議決数は八〇件

市議會議長萩生田七郎、副議長吉田勇次郎、總務委員長協田順一、

經濟委員長田中忠藏、文教民生委員長田中祿郎、建設委員長飯田義

男 議會連宮協議會長安西政治
市長田村利男、助役小出武男、收入受託戸費「收入受託室」川金銭出

納、物品出納、〔秘書課〕、〔秘書企
画、人事、広報、〔総務課〕、庶務

經理、消防、〔稅務第一課〕市民
稅、固定資産稅、諸稅、〔稅務第
二課〕徵收、〔商工水產課〕市稅

工、水産、〔農産統計課〕、農林、
農政、統計、〔市民課〕、戸籍、住

民登錄、配給、外國人登録、
生課」Ⅱ厚生、衛生、
「保險課」Ⅱ
試課徴収、給付、
「建設課」Ⅱ土木

建築、都市計画、水道、福祉事業所、保護、社会、国民年金

その他事務局、市議会议務局、観光事務局、
監査事務局

委員 五人の委員があり、委員長は犬西
会 鷹一郎、教育長は工藤和平のもと
に庶務、学校教育、社会教育の三

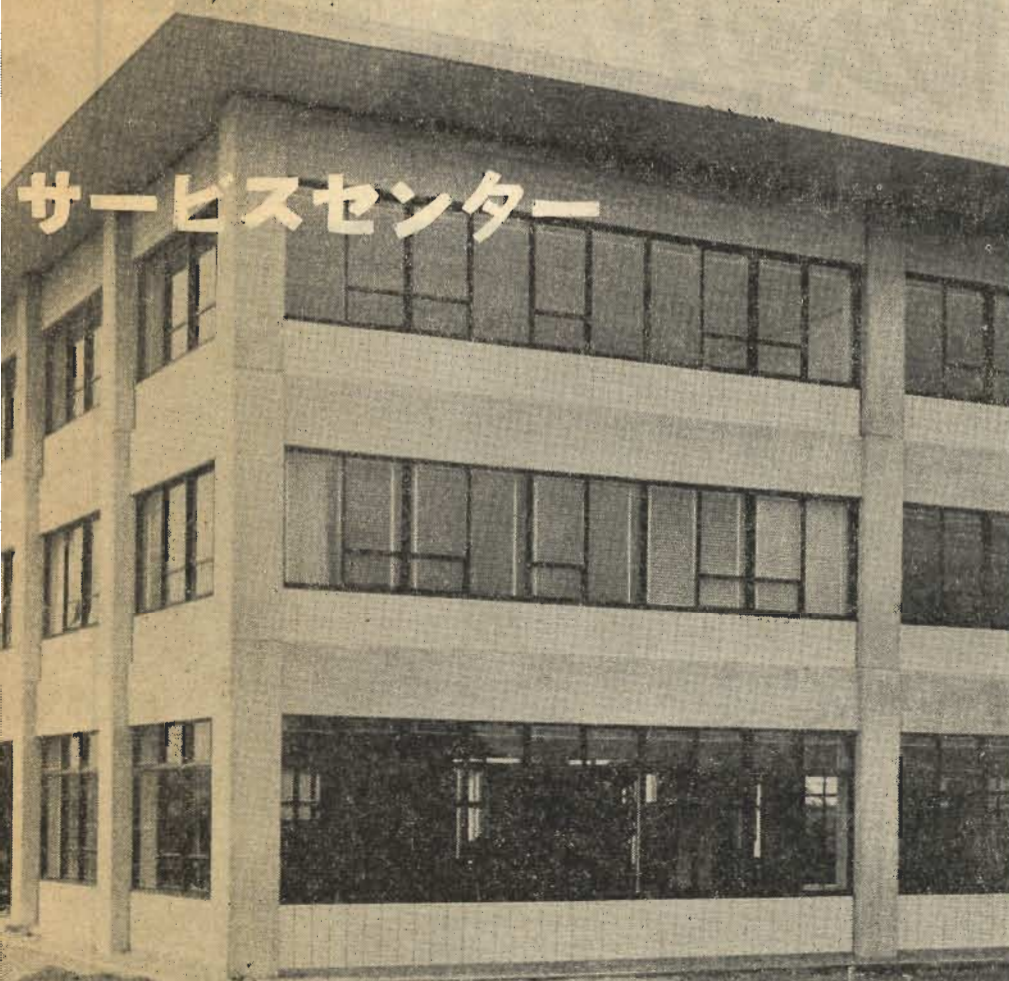
課がある。委員会管理の施設としては、市立図書館、公民館、市営プール、市立青年会館などがある。

その他の選挙管理委員会、公平委員会、農業委員会、固定資産評価審査委員会、行政委員会、婦人会館などがある。

予 算 昭和三十四年度一般会計歳出洪箇
委員会などがある。

見込額三八三、〇三四、〇〇〇〇〇
同歳入見込額三九八、五一四、〇〇〇〇〇

（以下裏面へ）



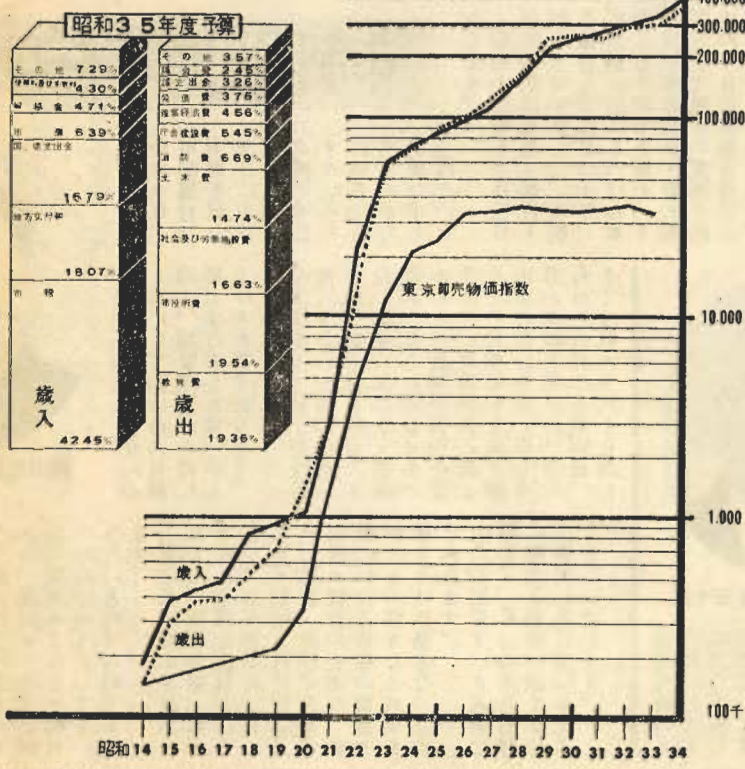
サービスセンター

建築概要

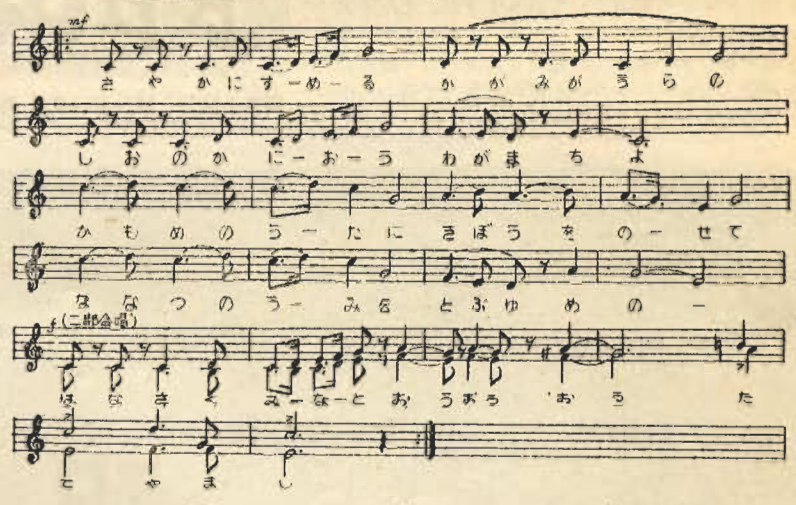
工事期間……起工 昭和34年3月28日 竣工 昭和35年4月7日
構 造……鉄筋コンクリート造 地下1階 地上3階
面 積……敷地面積 6,600平方メートル 建築面積1,442.34平方メートル
総 工 費……106,500万円 設計……石本建築事務所 施工……株式会社戸田組



館山市財政推移



館山市歌



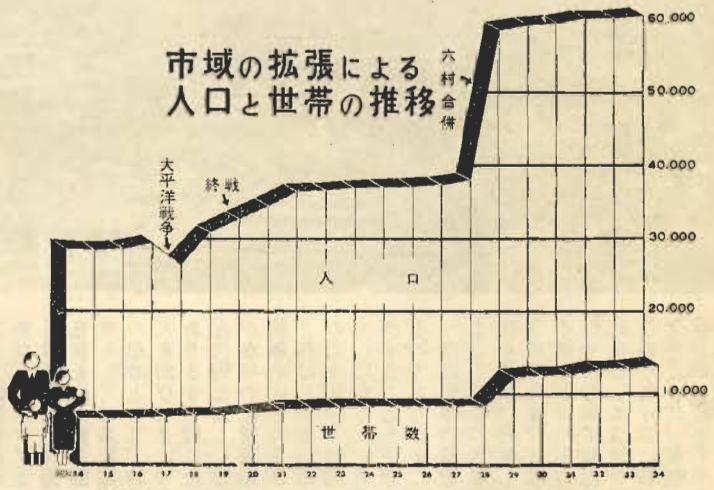
わがまち館山
作詩 山口晋一
作曲 明本京静

一 さやかに澄める 鏡が浦の
潮の香におう わがまちよ
かもめのうたに 希望をのせて
七つの海を とぶ夢の
花咲くみなと
おう おう おう 館山市

二 やまなみめぐる ひろのはみどり
豊かにそだつ わがまちよ
海山こめて あふれる幸に
人の和そえて たくましく
のびゆくすがた
おう おう おう 館山市

三 冬なき空に 富士のわづれで
常春うれし わがまちよ
城山さくら 歴史を秘めて
ゆかりの安房の 詩どころ
麗わしその名
おう おう おう 館山市

市域の拡張による人口と世帯の推移



歴代市長のおもかげ

代	氏名	任期
初代	石崎常夫	昭和十五年二月三日就任 昭和十九年二月二日任期満了
二代	関野周治	昭和十九年二月三日就任 昭和二十一年三月二日退職
三代	鈴木森蔵	昭和二十一年六月十四日就任 昭和二十六年四月四日任期満了
四代	吉田敬三	昭和二十六年四月二十三日当選 昭和二十九年十一月二十六日退職

旅 客	商 業	工 業	漁 業	農 業	伝 染 病	生 活 保 護	市 債	市 税
三十四年中の国鉄館山駅の一日平均乗降客一、一六三人(内訳乗客六、一四八、降客六、〇一五)同郡古形駅二、〇五六人(内訳乗客一、〇二八、降客一、〇二八)同九重駅一、八七〇人(内訳乗客四、〇八八、降客四、六八二)夏期東海汽船の乗降客(七、八月中)	商店数一、二七六店、従業者数四、一九二人、年間商品販売額約六三億(商業分類一一般卸売業一三六代理商仲介業一五、織物衣服小売業一二四、飲食料品小売業五二二飲食店一六八、自転車、荷車小売業二九、家具建物小売業九八、その他小売業一八四)(昭和三十三年七月商業調査による)	工場数二四一、従業者数二、一八〇人、製造品出荷額一、五六二、一八千円(産業分類一食品品製造業八〇、繊維製品四、木材及び木製品三四、家具及び装飾品五、出版印刷関係産業一五、窯業、土石製品一四、金属製品一六、機械器具一四、運送用機械器具一五、その他四四)(昭和三十三年、十二、工業調査による)	漁業従事者数一、六二八戸、同従事者数二、八二〇人、漁獲高六億二百万円、漁獲数量九、八八四、五五八kg、水産動物一六六、二一八kg、水産植物一八八、五二七kg	農家数四、八〇二世帯、耕地、田一、七九六ヘクタール、畑九一四ヘクタール、山林一、五九一ヘクタール、收穫高米五、二二六、三〇〇kg、大麦六三三、〇六二kg、小麦五二〇、四七二kg	昭和三十四年中の発生数三〇人、内死亡三人(チフス二、疫痢七、赤痢二)	三三〇世帯、八二〇人、扶助費月額二、三一一、八〇〇円(生活、住宅、教育、医療、生業、葬祭、出生、施設の各扶助費)	昭和三十五年三月現在の現計額、一般会計の部一七、六八九、六一〇円、同特別会計の部一四、四七四、七四七円、同公益健康保険二、一六、七四七円、同公益健康保険二、一六、七四七円、合計額七三、九八一、七〇八円	平均負担額は市民一人当たり市民税四三三円、固定資産税一、一五一円、昭和三十五年三月現在の現計額、一般会計の部一七、六八九、六一〇円、同特別会計の部一四、四七四、七四七円、同公益健康保険二、一六、七四七円、同公益健康保険二、一六、七四七円、合計額七三、九八一、七〇八円



庁舎案内

- 選挙管理委員会、監査事務局、教育長室、教育委員会、記者クラブ、電話交換室、職員厚生室、第一会議室、第二会議室、大会議室、市民室
- 3階
市長室、助役室、秘書課、総務課、税務二課、商工水産課、観光事務局、第四会議室、議長室、議員控室、議会事務局、議場
- 2階
農産統計課、農業委員会、保険課、税務一課、厚生課、福祉事務局、収入役室、市民課、建設課、入札室、宿直室
- 1階
印刷室、売店、食堂、小使室、電気室、ボイラー室、書庫、台帳室
- 地階

祝賀記念行事

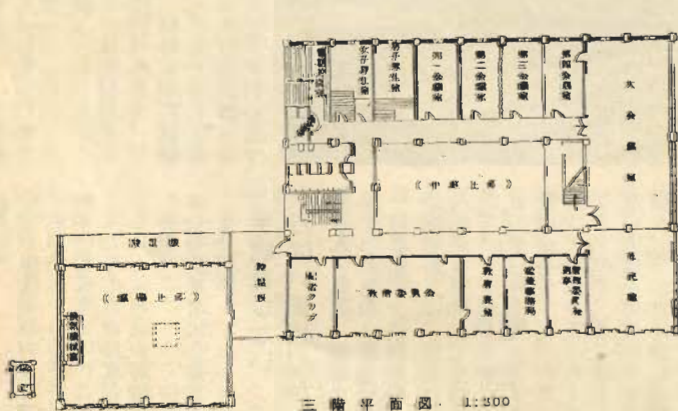
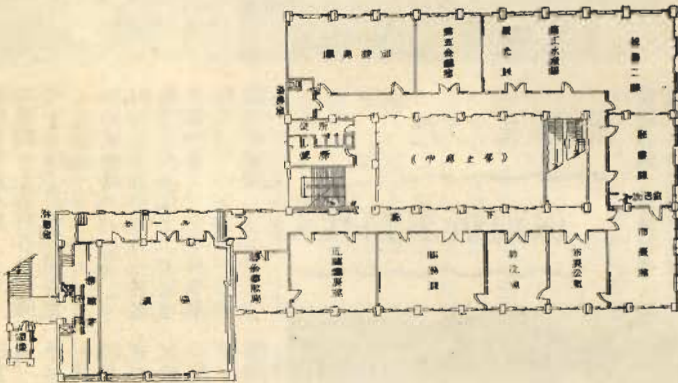
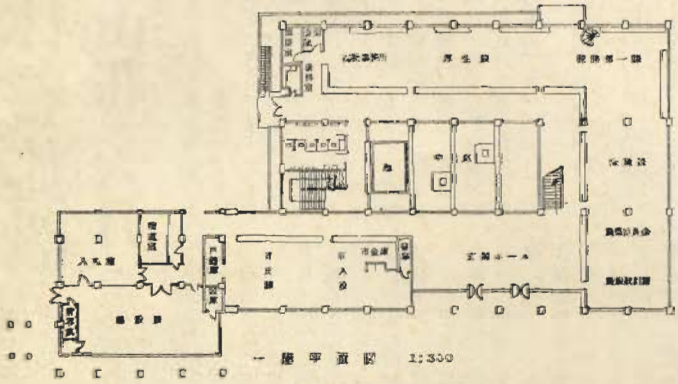
四月八日
一、祝賀式典……新庁舎
内11午前10時

一、旗行列……小中高
生徒約三千名以上参加
一、毎日新聞社機による

- 祝賀飛行……(人文字)
一、館山高等学校生徒
一、祝賀花自動車の運行
(市内)
一、海上自衛隊音楽隊の
市中行進
一、市歌発表会及び音楽
隊演奏会(北条小学校
講堂11時半)
同時公開「岩戸神楽」
……藤原地区青年団
- 四月九日
一、新庁舎一般開放
一、祝賀花自動車の運行
一、NHK公開録音放送
(音楽夢くらべ)北条
小学校講堂で二時半
- 四月十日
一、新庁舎一般開放
一、乳用種牛共進会(館
山高等学校々庭)
一、祝賀花自動車の運行
……

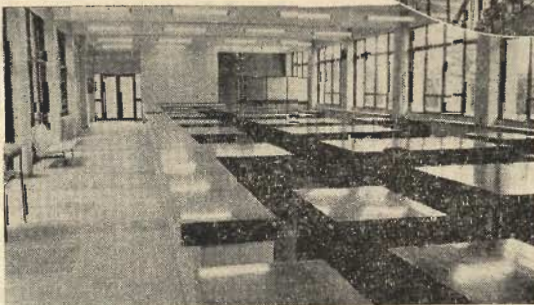
- その他
一、館山市上空遊覧飛行
一、日通手築航空営業
所主催で、九日、十日
の両日間にわたって行
われます。
一、宝くじ式抽籤券付の
大売出しが、館山市商
店連合会主催で、四月
二日から十日まで行わ
れます。

各階の平面図



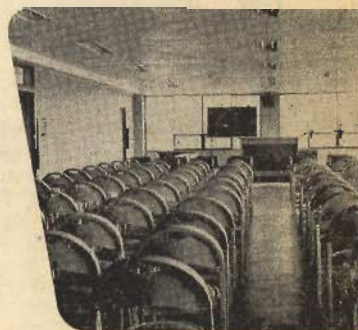
廊下の一部

事務室の一部



議場

館山市全図



郵便	電報	水道	電力	警察	消防	学	公営住宅	文化施設	銀	特産物
三十四年中館山郵便局の年間引受 数(郵便二、一九五、三六六通、 小包一二、四九二個、同配達数) 郵便二、三七〇、九七〇通、小包 五七、五九〇個	館山電報電話局の年間発信数、二 三、三〇二通、着信二九、四〇九 加入者一、七六〇(内訳)館山一、 三五六、船形二七六、布良七〇、 西神四四、九重一四 公衆電話四七(内訳)館山三七、 船形三、布良四、西神一、九重二)	市街水道の給水数二、二七〇、八、 一日平均給水量七三六立方メー トル、設備能力一日最大一、二八〇 立方メートル 勝洲水道の給水戸数二、二〇 五戸、一日平均給水量二、一〇〇 立方メートル、設備能力一日最大 三、五〇〇立方メートル 使用戸数一、二三八戸、年間の消 費量六五、四六〇立方メートル 製造能力一、三八七、〇〇〇立方 メートル	三十四年中の電灯使用料一、二、四 七五、八二九、(内訳)電灯 五八七、四、六六六、(電力六、 六〇一、一六三、五五五) 三十四年中市内に発生した犯罪件 数八二件、(犯罪種別、殺人一 、放火一、強盗三、強姦七、傷害六 九、窃盗四〇五、暴行二六、恐喝 四四、器物損壊三、その他二五三) 検挙数六一三	消防職員四一名、消防員五〇四 名、消防自動車二〇両、三十四年 中の火災発生数三三件、損害一、 一、二九、六八〇円	高等学校七、(内、定時制高校一 分校)中学校七、小学校一五、 (内、分校二)幼稚園六 教職員数五九二名(内訳)小学校 二四六名、中学校一一二五名、高 等学校一一二一名 生徒児童数一、六、八六三名(内 訳)小学校八、九七四名、中学校 三、七二二名、高等学校四、一六 七名)	市営住宅二三戸、県営住宅九五戸 (第一、第二厚生寮、及び富岡地 区の庶民住宅、北条海岸のプロッ クアパートを含む)	図書館(蔵書六、一九九冊)婦 人会館、公民館、市営プール、市 営豊勝診療所、消防署、保育園 南陽総固定公園(摩訶音、那古 音、海水浴場、城山公園、洲崎崎 灯台、砂山)	うわめ、枇杷、夏かん、さくら あわび、いせえび、牛乳、約半		

一四
三六
三六
冊

一四
三六
三六
冊

一四
三六
三六
冊